

衆議院安全保障委員会ニュース

平成 27. 4. 17 第 189 回国会第 7 号

4 月 17 日（金）、第 7 回の委員会が開かれました。

1 国の安全保障に関する件（沖縄基地問題等）

- ・岸田外務大臣、中谷防衛大臣、武藤総務大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行いました。

（質疑者及び主な質疑内容）

小川 淳也君（民主）

- ・イエメン・ソコトラ島から日本人旅行者 1 名が中国艦船で脱出したが、日本政府が責任を持って在外邦人の安全を確保すべきと考えるが、岸田外務大臣の見解を伺いたい。
- ・4 月 6 日、試験飛行中の陸上自衛隊ヘリコプターが耕作地に不時着する事故が宮城県で発生したが、なぜエンジンの出力を下げるような危険な試験を住宅地近くの上空で行っていたのか、中谷防衛大臣に伺いたい。
- ・平成 25 年度において防衛省が公表している懲戒処分者数が自衛官の刑事事件による検挙者数より少ないところ、防衛省は懲戒処分を厳正に公表すべきと考えるが、中谷防衛大臣の見解を伺いたい。

大串 博志君（民主）

- ・翁長沖縄県知事就任から 5 か月がたった本 17 日になって、ようやく安倍内閣総理大臣と翁長知事との面談が実現した理由について、中谷防衛大臣の認識を伺いたい。
- ・アジアインフラ投資銀行の創設メンバーが当初の予測に反して 57 か国に上ったが、我が国は今後どのような方針で同銀行に対処していくつもりなのか、岸田外務大臣に伺いたい。
- ・日米防衛協力のための指針見直し協議において、安全保障法制に関する情報が国民や国会が知らされている以上に米側へ伝えられることはないのか、岸田外務大臣に伺いたい。

玉木 雄一郎君（民主）

- ・アジアインフラ投資銀行へは、暫定事務局に日本人の金融専門家を参加させるなどにより、我が国の人的関与を戦略的に行うべきであるとするが、岸田外務大臣の見解を伺いたい。
- ・昨年 7 月 1 日の安全保障法制の整備に係る閣議決定の中で、国連平和維持活動における新たな自衛隊の任務として、「住民保護などの治安の維持」が示されているが、

具体的にはどのような任務を想定しているのか、中谷防衛大臣に伺いたい。

- ・平成 20 年 1 月 10 日の参議院外交防衛委員会で福田内閣総理大臣（当時）が I S A F への自衛隊の参加は、組織的・計画的テロも考えられる現況では、憲法上難しい旨の答弁をしているが、I S A F のような治安維持活動に自衛隊が参加することについて、中谷防衛大臣は憲法上の問題はないと考えているのか。

赤嶺 政賢君（共産）

- ・南西地域への陸上自衛隊部隊配備計画に関して民間委託業者が作成した調査報告書の提出を要求したところ、黒塗りばかりの報告書の提出まで 1 年余りもかかったが、その理由を防衛省に伺いたい。
- ・上記報告書の黒塗り部分以外の記述から、部隊配備の候補地の一つは石垣島のサッカーパークあかんまと推測できるが、防衛省に事実関係を伺いたい。
- ・普天間飛行場辺野古移設に係る平成 14 年 7 月の「代替施設の使用協定に係る基本合意書」において工事着手までに明確にするとされた基地使用協定は、今後どのように取り扱うつもりなのか、中谷防衛大臣に伺いたい。

照屋 寛徳君（社民）

- ・菅内閣官房長官が 2 月 20 日の記者会見で言及したシリアにおける邦人殺害テロ事件被害者の遺体回収については、その実現に向けて今後どのように進めていくつもりなのか、岸田外務大臣に伺いたい。
- ・日米両政府は、昨年 10 月 20 日に日米地位協定の環境補足協定について実質合意したと発表したが、正式署名はいつ頃行われる予定か、また、今月 27 日に開催されると見られる日米 2 + 2 でこの正式署名について議題にする予定はあるか、岸田外務大臣に伺いたい。
- ・沖縄県がワシントン駐在事務所開設の準備を進めていることをどのように受け止めているか、岸田外務大臣に伺いたい。

2 防衛省設置法等の一部を改正する法律案（内閣提出第 33 号）

- ・中谷防衛大臣から提案理由の説明を聴取しました。
- ・参考人から意見を聴取することに協議決定しました。